

2 表1は、脊椎動物のP～Tの5つのグループの特徴をそれぞれ調べてまとめたものである。また、表2は、無脊椎動物をそれぞれの特徴から3つのグループに分類したものである。これについて、あととの問い合わせに答えなさい。

表1

| グループ | P | Q | R | S | T |
|--------|-----------|----------|---------|-----------|-----------|
| 子のうまれ方 | 卵生 | 卵生 | 卵生 | 卵生 | A |
| 呼吸のしかた | えら | B | 肺 | 肺 | 肺 |
| 体表のようす | うろこ | 湿った皮膚 | うろこ | 羽毛 | 毛 |
| 動物の例 | フナ イワシ | カエル C | カメ D | ハト カラス | ネコ ウサギ |

表2

| グループ | 節足動物 | 軟体動物 | 節足動物・軟体動物以外 |
|------|-----------|------|------------------|
| 動物の例 | カニ トンボ | E | イカ クラゲ ヒトデ |

(1) 表1のAにあてはまる子のうまれ方を答えなさい。

(2) 表1のBにあてはまる呼吸のしかたとして最も適当なものはどれか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 子はえらと皮膚、親はえらと肺 イ 子はえらと肺、親はえらと皮膚

ウ 子はえらと皮膚、親は肺と皮膚 エ 子は肺と皮膚、親はえらと皮膚

オ 子はえらと肺、親は肺と皮膚 ハ 子は肺と皮膚、親はえらと肺

(3) カメやハト、カラスは卵生で、じょうぶな殻のある卵を陸上にうむ。次のうち、卵にじょうぶな殻がある理由として最も適当なものはどれか。1つ選び、記号で答えなさい。

ア 卵の内部を寒さから守るため。

イ 卵の内部に光が入るのを防ぐため。

ウ 卵の内部が乾燥するのを防ぐため。

エ 他の動物に食べられるのを防ぐため。

(4) 表1のC、Dにあてはまる動物として最も適当なものはどれか。次からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

ア イモリ イ ペンギン ウ クジラ エ トカゲ

(5) 無脊椎動物は、表2のように分類することができる。①節足動物のからだをおおっているかたい殻のことを何というか。名称を答えなさい。また、次のうち、②表2のEにあてはまる動物として最も適当なものはどれか。1つ選び、記号で答えなさい。

ア ウニ イ アサリ ウ ミミズ エ ナマコ

表1のPは魚類、Qは両生類、Rはは虫類、Sは鳥類、Tはほ乳類のグループである。

(1) ほ乳類のように、母体内である程度育った子がうまれるうまれ方を胎生といふ。

(4) イモリは両生類、ペンギンは鳥類、クジラはほ乳類、トカゲはは虫類である。

(5) 軟体動物は内臓を包む外とう膜をもつてゐる。ウニ、ミミズ、ナマコは節足動物・軟体動物以外の無脊椎動物である。

| | |
|-----|---------------------|
| (1) | 胎生 |
| (2) | ウ |
| (3) | ウ |
| (4) | C ア D エ 完答 |
| (5) | ① がいこっかく 外骨格 完答 ② イ |